

令和2年度第2回 羽島市高齢者等施策検討委員会 会議録（要旨）

日 時	令和2年10月21日（水）13：30～14：30
場 所	市役所本庁舎4階 第一会議室
出席者	<p>委員：服部敏雄委員、田中吉政委員、河合悟委員、林良三委員、古澤幸江委員、浅井廣志委員、鈴木登司雄委員、山田郁子委員、杉田昌利委員、河合省三委員、坂井田嘉代委員、伊藤克巳委員、南谷金伯委員、野々村千恵子委員、渡辺敏隆委員、小島美登子委員（欠席：後藤真澄委員、浅野洋子委員）</p> <p>事務局：松井羽島市長、石黒健幸福祉部長、堀健幸福祉部次長（兼）高齢福祉課長、松下介護施設係長、足立高齢福祉係長、八島介護業務係長、川出主事</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>（1）第8期高齢者計画の概要について 事務局より羽島市高齢者計画（案）について説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>委員：見守りSOS事業などを定期的に広報し周知していただきたい。 事務局：周知の機会を検討し、行う。</p> <p>委員：地域支援事業費の実績は予算組みをしている事業のみを記載しているのか、もしくは、事業をすべて記載しているのか。 事務局：予算の有無に関わらず、介護保険制度にある事業の項目を記載している。</p> <p>委員：第7期での振り返りでは地域ケア会議を実施したとあるが、開催状況はどうなのか。 事務局：平成30年度は自立支援型地域ケア会議を1回、困難ケース型を1回、令和元年度は自立支援型地域ケア会議を1回開催した。</p> <p>委員：地域ケア推進会議は地域包括センター運営協議会にて実施としてもよろしいとあるが、どうしているのか。</p>

事務局：自立支援型、困難ケース型の事案の内、推進会議の議題としたものを想定していた。委員の意見を採り入れることとする。

委員：サービス見込みでは、0となっている事業があるが、予算組みはしていないのか。

事務局：サービス見込みは、令和2年度までの実績をもとに給付費額見込みの試算をするためのものであって、予算とは別のものである。そのため、令和2年度までに実績が0のものは0となっている。

委員：「施設サービスの充実」において羽島市内に設置されていない施設が計画に記載されているが、設置状況に応じて記載してはどうか。
事務局：計画には介護保険で利用できるサービスを市内での設置の有無に関わらず記載してある。わかりやすい記載に見直す。

委員：認定審査会は現在4名であるが、今後増やす予定はないのか。

事務局：今後変える予定はない。

委員：他の合議体の状況を鑑みて検討していただきたい。

事務局：他の合議体の状況や、人数の理由について調査する。

委員：65歳以上の口腔機能に関する検査に関して、地域支援事業にて予算組みを検討していただきたい。

事務局：岐阜県に確認して、地域支援事業にて検査はできないとの回答をいただいている。ただ、口腔機能向上を啓発する事業は地域支援事業を利用できるため、今後検討していきたい。

(2) その他

4 部長あいさつ

5 閉会